

# 天神川流域だより

第7号  
2003年9月

編集・発行：天神川流域会議事務局 〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 国土交通省倉吉河川国道事務所調査設計第一課  
Tel 0858-26-6221 Fax 0858-26-6299 ホームページ http://www.kurayoshi-mlit.go.jp/ Eメール kurayosi@cg.mlit.go.jp

## ふるさとの川・天神川に関するアンケートの結果報告について

天神川の望ましい河川像を把握する目的で、平成15年2月に実施したアンケートの集計がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

### 天神川の現況の評価

治水	○
利水	○
自然環境	?
水環境	△
日常利用	△
河川管理	△

#### ■治水について

(現況の評価)

ほとんどの人が現在の治水対策に安心感を抱いている。

(将来の姿について)

現在の計画がそれ以上の安全度を望む意見が多く、反対意見は極めて少ない。

#### ■利水について

(現況の評価)

水道用水、農業用水等の供給状況について、ほとんどの人が現況に満足している。

(将来の姿について)

水道用水等の安定供給を望む意見が多いが、現状を是認する意見も少ない。

#### ■自然環境について

(現況の評価)

天神川は動植物が豊かだと感じている人は相対的に多いが、貧しいと感じている人もほぼ同数おり、意見は二分していた。

ただし、動植物の豊かさに対する印象とは別に、天神川が地域の自然環境の象徴であると感じている人は過半数を占めている。

(将来の姿について)

治水対策等の実施にあたっては現状程度の自然環境を維持しつつ行うべきという意見が多い。

#### ■水環境について

(現況の評価)

水質については良いという意見が多いが、良くないという意見も少なくない。

日常の水量については少ないという意見が多い。

(将来の姿について)

水質、日常の水量とも改善すべきだという意見が過半数を占め、反対意見は極めて少ない。

#### ■日常利用について

(現況の評価)

大半の人が天神川に親近感を抱いていると答えているが、現実に利用している人は多くない。

利用のしやすさについては意見が二分しているが、利用しにくいと答えた人がやや多い。

(将来の姿について)

日常、気軽に利用できる空間として親水性の向上を望む意見が大半を占める。

#### ■河川管理について

(現況の評価)

多くの人が現在の河川管理について不満を持っている。

(将来の姿について)

河川内の樹木や雑草に対する対応が不十分である。

### 昔から変わったところ

流量—少なくなった

水面幅—狭くなった

水深—浅くなった

流速—変わっていない

水質—汚くなった

砂利や土砂—少なくなった

魚類や動物—少なくなった

植物—多くなった

#### ■昔から変わったところ

流量、水面幅、水深、流速、水質、魚類や動物、植物について昔からの変化を問ったところ、ほとんどの項目について悪い方に進んでいるという意見であった。

#### ■天神川で望まれる環境

天神川を代表すべきものは、まずきれいな水であり、そこに豊かな魚類が生息し、コハクチョウが飛来することが理想と考えられている。

また望まれる河川の姿は昭和初期から後期まで見られた、砂礫河床に植生が点在する状況である。

当面改善すべき点は、水質や水量等の水環境と、樹木伐採や除草等の河川管理である。



昭和初期の天神川を再現した合成写真

#### ■おまけ

天神川流域だよりの認知率34%

#### ●アンケートについて

日常的に天神川と関わりが深いと思われる、倉吉市、羽合町、北条町、三朝町、関金町を対象に、電話帳から無作為抽出した570名に調査票を郵送する配布回収方式でおこないました。

回答期間が短かったにもかかわらず、272名(回収率47%)の方に協力頂きましたことに、この場を借りましてお礼申し上げます。

今回の結果は今後の河川整備等に活用させていただきたいと考えています。

なお、紙面の関係でアンケートの結果概要のみを掲載していますが、詳細な結果に興味のある方は倉吉河川国道事務所調査設計第一課までお問い合わせ下さい。

# 流域の情報紹介

## 天神川流域ウォーク ★ 参加者募集 ★

11月9日(日)に  
第3回天神川流域ウォークを  
開催します！

恒例となりました天神川流域ウォークですが、今年  
は関金町の大山池や浅井味緑の郷などを散策した後に、小鴨川を下ります。



大山池

途中で植物や野鳥、鮭の遡上観察も予定しています。

参加資格はありませんが、定員に限りがありますので申し込みはお早めをお願いします。

定員 40名

※応募者多数の場合には先着順とさせていただきます

実施日 平成15年11月9日(日)

申込締切 平成15年10月31日

※但し定員に達し次第終了します

集合場所 倉吉河川事務所(9:30)

携行品等 弁当、水筒、雨具等

参加費 無料

申込方法等 下記参照

## 映画「明日を作った男」 上映会の案内について ～田辺朔郎と琵琶湖疎水～

琵琶湖疎水工事を指揮した20代の若きエンジニア田辺朔郎をとおして、100年先の未来をも見据えて前代未聞の難工事に挑んだ明治の人びとの気概や工事の様子、琵琶湖疎水の現在の姿を分かり易く描いています。

日時 平成15年11月19日 13:00～

会場 三朝町総合文化ホール

入場料 無料

問合せ先 倉吉河川国道事務所

調査設計第一課 木原

## 植樹活動を行います

三朝町中津地区で植樹活動を実施します。

この活動はかじか蛙の保護活動を通じて清流や水源地の森林を守ろう取り組んでいる「三朝温泉かじか蛙保存研究会」が中心となり、平成7年から毎年行っているものです。

今回は対象地での植樹とその周辺の下草刈りを予定しています。

日時 平成15年10月25日 10:30～

集合場所 ・三朝町役場(9:40出発)

・恋谷橋(9:50出発)

持参用具 軍手、タオル、雨具、スコップ、弁当、お茶など

問合せ先 塩谷俊樹(三朝郵便局)

Tel 43-0484

キ リ ト リ



第4回天神川フォトコンテスト入賞作品

## 第5回 天神川フォトコンテスト 作品を募集中です

天神川流域の美しい四季やそこに生活している人々の姿を写して頂く機会を設け、その作品を通じて流域の方々に川に関心を持って頂くことを目的に平成11年度より実施しています。

参加資格はありませんので、ふるってご参加下さい。

応募締切 平成15年10月31日(必着)

応募先 ■倉吉河川国道事務所

天神川フォトコンテスト係

Tel 26-2661(代)

■山陰フジカラー取扱店

※対象作品や注意事項については、上記の応募先に応募用紙がありますので確認して下さい

## 「天神川流域ウォーク」参加申し込み用紙 (FAX番号：0858-26-8200)

フリガナ	年齢	住所	電話番号	FAX番号
氏名		参加証を送付します		

① 参加される方全員の氏名等を記入のうえ、郵送がFAXで申し込んで下さい。(電話での申し込みはご遠慮下さい)

※申し込み用紙の記載事項は、参加証の送付や傷害保険加入の為に必要な情報ですので省略しないで下さい

② 小学生以下の参加については、保護者同伴をお願いします。

③ 応募者多数の場合には先着順とします。(参加の可否は参加証の郵送をもって替えさせていただきます)

申し込み・問合せ先／〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 倉吉河川国道事務所内 天神川流域会議事務局「天神川流域ウォーク」係

担当：丸下、笠井 Tel：0858-26-6221 Fax：0858-26-8200